

様式1

収 支 計 画 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

千葉県知事 〇 〇 〇 〇 様

申請者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
氏名 株式会社 〇 〇 〇 〇
代表取締役 〇 〇 〇 〇
(法人の名称及び代表者の氏名)

1 繰越損失の額 **6,368,797円**

2 繰越損失が発生した理由
(1) 第〇〇期において、〇〇〇〇により、約〇〇〇〇円の赤字を計上した。

3 今後の事業改善計画
(1) 第〇〇期において、〇〇〇〇を見直したことにより、経常利益が黒字となった。
(2) 第〇〇期から、〇〇〇〇や〇〇〇〇を見直すことにより、経常利益の改善を行う。
(3) 上記の改善策を実施することで〇〇期に繰越損失の解消が見込める。

4 収支計画 (単位：千円)

項 目	前 期				収支計画 (左の次の事業年度以降)			
	10 期	11 期	12 期	13 期	10 期	11 期	12 期	13 期
売 上 高	436,153	450,000	480,000	510,000				
売 上 原 価	69,315	71,500	72,300	81,100				
販売費及び一般管理費	362,488	365,000	380,000	390,000				
営 業 利 益	4,350	13,500	27,700	38,900				
営 業 外 収 益	1,404	500	500	500				
営 業 外 費 用	2,596	2,400	2,200	2,000				
うち支払利息割引料	2,596			2,000				
経 常 利 益	3,158			37,400				
特 別 利 益	0			0				
特 別 損 失	445			0				
税引前当期利益	2,713	11,600	26,000	37,400				

備考
繰越損失の額、収支計画の前期の額は、添付した直近の決算書から転記すること。

この書類は、添付した直近の決算書において繰越利益剰余金がマイナスの場合に必要な書類です。

登記簿に記載されている住所、名称等を記載してください。

繰越損失が発生した時期、その主な理由を記載してください

事業改善の具体策、今後の見通し(現に改善中の場合は、事業改善に着手した時期、これまでの効果、今後の見通し)などを記載してください。なお、債務超過の状態にある場合は、その改善に着手していることが適当です。

※記載しきれないときは、別紙に記載し添付してください。

直近の決算書から転記してください。

直近の決算書から転記してください。

繰越損失の解消時期は必ず記載してください。

繰越損失が解消するまでの収支計画を記載してください。
この欄にすべてを記載することができないときは、この様式の例により作成した続紙に記載し添付してください。(別紙での記載も可能です。)

記載例 変更事項確認書

様式2

変更事項確認書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

千葉県知事 〇〇〇〇様

申請者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
氏名 株式会社 〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

この書類は、更新許可申請又は事業範囲変更許可申請に必要な書類です。

提出する日を記載してください。

法人にあっては登記簿に記載されている住所、名称等を、個人にあっては住民票に記載されている住所、氏名を、記載してください。

該当するものを〇で囲んでください。

許可の更新の申請にあたり、申請内容について次のとおりであることを確認します。

- 1 すべての事項について申請、届出済であり、変更事項等はありません。
2 変更事項等があります。下表のとおりですので、本書をもって届出します。
1又は2を〇で囲む

Table with 4 columns: 変更等あるとき〇印, 変更事項等, 新, 旧. Rows include ① 個人事業主又は法人の住所, ② 個人事業主の氏名又は法人の名称, ③ 法人の組織 (株式会社〇〇〇〇, 有限会社〇〇〇〇), ④ 法人の代表者, ⑤ 法定代理人, ⑥ 役員 (取締役 千葉太郎, 取締役 千葉次郎), ⑦ 株主又は出資者, ⑧ 政令使用人, ⑨ 事業の範囲 (取扱う品目の一部廃止, 動植物性残渣), ⑩ 事務所の所在地 (〇〇県××市××町2345番地, 〇〇県〇〇市〇〇町1234番地), ⑪ 運搬車両等、運搬機材 (車両6台(3種類), 車両4台(2種類)), ⑫ 駐車場等 (〇〇県〇〇市〇〇町1234番地, 〇〇県××市××町2345番地), ⑬ 従業員数.

変更がある項目に〇印を付し、新・旧欄に記載してください。

新旧対照表(様式3)を添付してください。⑦⑧も同じ。

廃止する品目を記載してください。

運搬施設の概要(様式6号の2(第2面)、写真(様式第6号の2(第6面))を添付

見取図を添付、土地登記事項証明書を添付

変更後の従業員数を記載してください。

備考 事業の範囲(取扱う品目の一部廃止)の欄は、廃止する産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の種類(品目)を「新」に記載してください。

注1 添付書類は、「変更届出に係る提出書類一覧(産廃・特管)〈その2〉」によってください。
注2 更新許可申請と事業範囲変更許可申請を同時に行う場合で変更事項があるときは、更新許可申請書に添付した本書に変更内容を記載(必要な書類を添付)し、事業範囲変更許可申請書に添付したものは「届出済(1 すべての事項について申請、届出済であり、変更事項等はありません。)」としてください。

記載例 新旧対照表（役員、株主の変更の場合）

《役員の変更の場合》

様式3

新旧対照表（役員・株主等・政令使用人）

役員、株主等、政令使用人は、それぞれ1枚作成してください。

新			旧		
役職名 又は呼称	氏名	保有する株式 の数又は出資 の金額	役職名 又は呼称	氏名	保有する株式 の数又は出資 の金額
		割合			割合
代表取締役	千葉 一郎		代表取締役	千葉 一郎	
取締役	○ 千葉 次郎		取締役	○ 千葉 花子	
監査役	市川 太郎		監査役	市川 太郎	

該当するものを○で囲んでください。

届出の対象となった者に○印を付してください。

備考

- 役員、株主等、政令使用人は、それぞれ1枚作成すること。
- 新旧とも、すべての役員、株主等、政令使用人を記載することとし、届出の対象となった者の氏名に○印を付すこと。
- 役員、政令使用人の変更の場合は、株式等の欄（株主等の変更の場合は役職名等の欄）は記載を要しないこと。

《株主の変更の場合》

様式3

新旧対照表（役員・株主等・政令使用人）

該当するものを○で囲んでください。

新			旧		
役職名 又は呼称	氏名	保有する株式 の数又は出資 の金額	役職名 又は呼称	氏名	保有する株式 の数又は出資 の金額
		割合			割合
	千葉 一郎	100株 66.7%		千葉 一郎	100株 66.7%
	○ 千葉 次郎	50株 32.3%		○ 千葉 花子	30株 20%
				○ 千葉 次郎	20株 12.3%

届出の対象となった者に○印を付してください。

(第2面)

3 運搬施設の概要									
(1) 運搬車両一覧									
	車体の形状	自動車登録番号 又は車両番号	最大積載量 (kg)	所有者又は使用者	新規	廃止	継続	産廃	特管
					(該当欄に○印を付す)				
1	ダンプ	〇〇11し1112	2.0t	株式会社環境〇〇			○	○	
2	脱着装置付きコンテナ専用車	〇〇11す3131	4.7t	株式会社環境〇〇			○	○	○
3	キャブオーバー	〇〇11せ5252	9.5t	株式会社環境〇〇	○			○	
4	ダンプ	〇〇11し1113	2.0t	株式会社環境〇〇			○	○	
5	脱着装置付きコンテナ専用車	〇〇11す3132	4.7t	株式会社環境〇〇			○	○	○
6	キャブオーバー	〇〇11せ5251	9.5t	株式会社環境〇〇	○			○	
7	車検証に表示のとおり記載してください。								
8									
9									
10									
事務所の所在地		東京都千代田区〇〇							
駐車場の所在地		同上 ※ 付近の見取図を添付すること。							
運搬容器等の名称	用途	容量			備考				
コンテナ	木くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く）、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を除く）	〇m ³ × 3個			容器は、容量と数量を記載してください。				
フレコンバッグ	がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む）	〇m ³ × 3個							
廃蛍光灯専用容器	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず（水銀使用製品産業廃棄物を含む）	〇m ³ × 3個							

追加する品目の収集運搬に使用するすべての運搬施設を記載してください。
[注]

登録済車両等は継続の欄に、追加品目の許可を待って使用を開始する車両等は新規の欄に○印を付してください。
[注]

産廃と特管の共用の場合は、両方に○印を付してください。

この欄にすべてを記載することができないときは、この様式の例により作成した続紙に記載し添付してください。

注 車両の新規登録は、変更届出書（様式第11号又は様式第17号）によりますが、追加品目の運搬に供するために新たに登録（許可を待って使用を開始）する車両に限り、事業範囲変更許可申請時に届出（変更事項確認書による。）することとして差し支えありません。

(第6面)
運搬車両の写真

自動車登録番号又は 車両番号	〇〇11せ5251
前 面 写 真	<p>写真の方向等について図示するのが望ましい。</p> <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・車両の前面（真正面）を撮影すること。・ナンバープレートが確認できること。 <p>※写真はカラー写真とする（デジタルカメラを使用する場合は、フィルム写真と同等以上の画質のものに限る。インスタント写真は不可）。</p>
側 面 写 真	<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・車両の側面（真横）を撮影すること。・名称等の車体の表示が確認できること <p>（ 既に許可を有している場合には所定の事項（「産業廃棄物 収集運搬車」、「会社名（事業者名）」、「許可番号」）が 表示されていること。 車体の表示が読み取れない場合には、表示部分を拡大した 写真も添付すること。 ）</p> <p>※写真はカラー写真とする（デジタルカメラを使用する場合は、フィルム写真と同等以上の画質のものに限る。インスタント写真は不可）。</p> <p>撮影 〇〇年〇〇月〇〇日</p>

記載例 変更事項確認書

様式2-2

平成29年9月30日までに産業廃棄物収集運搬業の許可を取得し、現行許可証に水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等について、その取扱いについて明記されていない事業者の方が、更新許可申請又は事業範囲変更許可申請時に、この書類を提出してください。

変更事項確認書（水銀廃棄物）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

千葉県知事 〇〇〇〇様

提出する日を記載してください。

該当するものを○で囲んでください。

申請者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

氏名 株式会社 〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

法人にあつては登録簿に記載されている住所、名称等を、個人にあつては住民票に記載されている住所、氏名を、記載してください。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令(平成29年環境省令第10号)に基づき、産業廃棄物における水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等について、許可証に明記することが必要となったことから、次のとおり(1又は2を○で囲む)であることを確認します。

- 1 水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等は取り扱いません。
- 2 平成29年10月1日以降も、下表のとおりであり、引き続き取扱いますので、本書をもって届出します。

取扱いがある場合は○又は「有」と記入してください。○又は「有」の場合は、収集運搬する容器等の写真を添付してください。

取扱いの有無	水銀廃棄物	産業廃棄物の品目（該当する品目に○を付けてください。これ以外の品目の場合はその他に記入してください。）
○	① 水銀使用製品産業廃棄物	<input checked="" type="checkbox"/> 金属くず <input checked="" type="checkbox"/> ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず <input checked="" type="checkbox"/> 廃プラスチック類 汚泥 廃酸 廃アルカリ (上記以外の品目：
○	② 水銀含有ばいじん等	<input checked="" type="checkbox"/> 燃え殻 汚泥 鉱さい <input checked="" type="checkbox"/> ばいじん 廃酸 廃アルカリ
備考		

取り扱う水銀使用製品産業廃棄物について、該当する産業廃棄物の品目に○をつけてください。これ以外の品目があれば、()内に記入してください。

取り扱う水銀含有ばいじん等に該当する産業廃棄物の品目に○をつけてください。

注 取扱いあるに○を付けた事業者は、様式第6号の2(第7面)により、容器等の写真を添付してください。

(第7面)

運搬容器等の写真

運搬容器等の名称	廃蛍光灯専用容器	用途	水銀使用製品産業廃棄物（廃蛍光灯）
<h2>写真を添付</h2> <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 容器等の全体が写るように撮影すること。			
撮影			年 月 日

運搬容器等の名称	ドラム缶	用途	汚泥（水銀含有ばいじん等含む）
<h2>写真を添付</h2> <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 容器等の全体が写るように撮影すること。			
撮影			年 月 日